

措置入院

P. 60

自傷他害のおそれのある精神患者が対象
精神保健指定医2名が診察を実施し、2名共入院の必要ありと診断した場合
知事の権限で入院

保健所への通報 82件 (内、警察46件)



保健所の調査



精神保健指定医の診察 58件 (全通報数の71%)



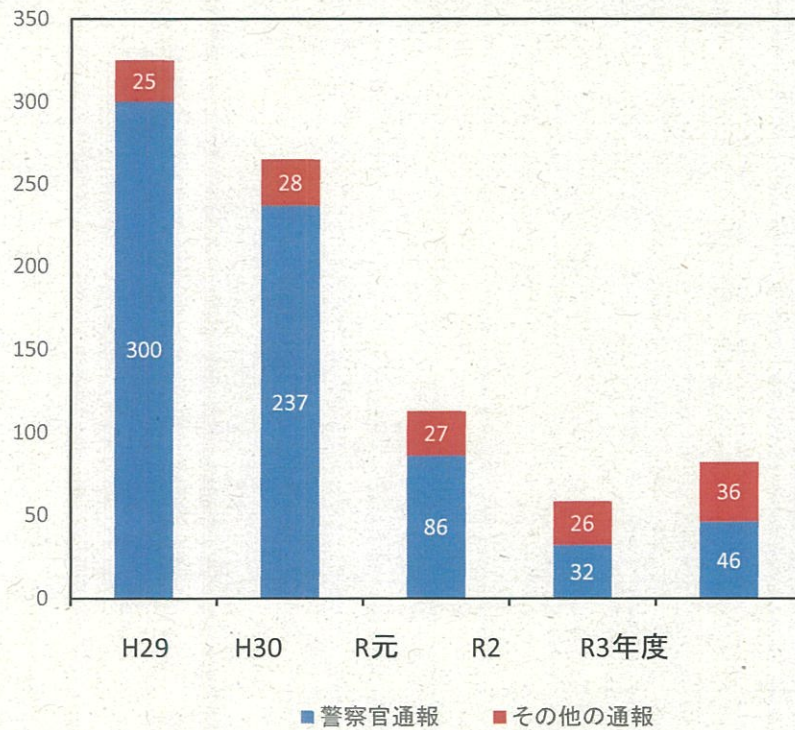
要措置入院 52件 (全通報数の61%)



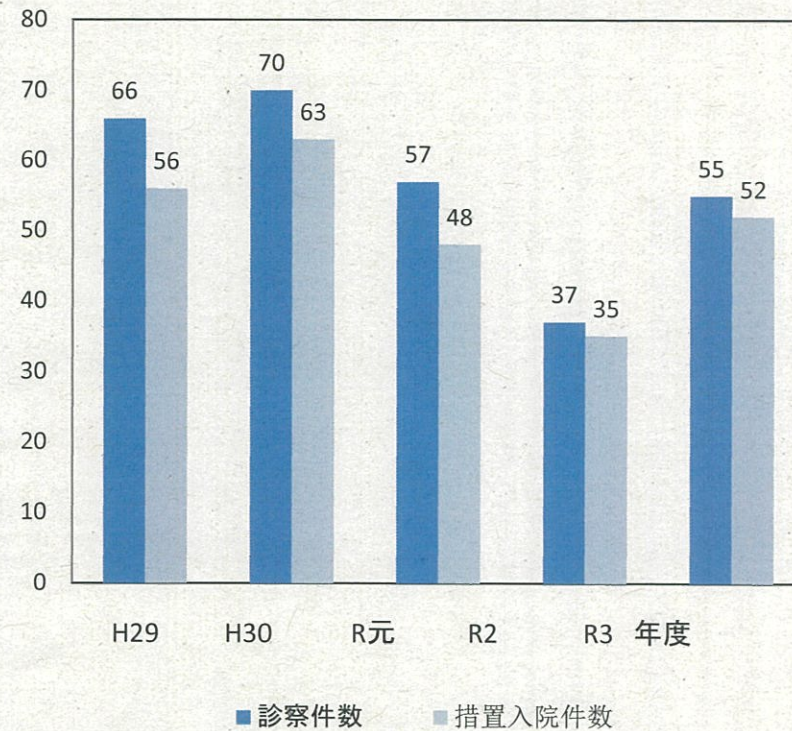
入院医療機関への搬送

印旛保健所の通報件数

通報件数



診察件数、措置入院件数



7. 難病・小児慢性特定疾病

難病対策事業

昭和48年 特定疾患治療研究事業開始

平成27年1月1日

「難病の患者に対する医療等に関する法律」施行

- 対象 338疾病
- 毎年、更新申請が必要

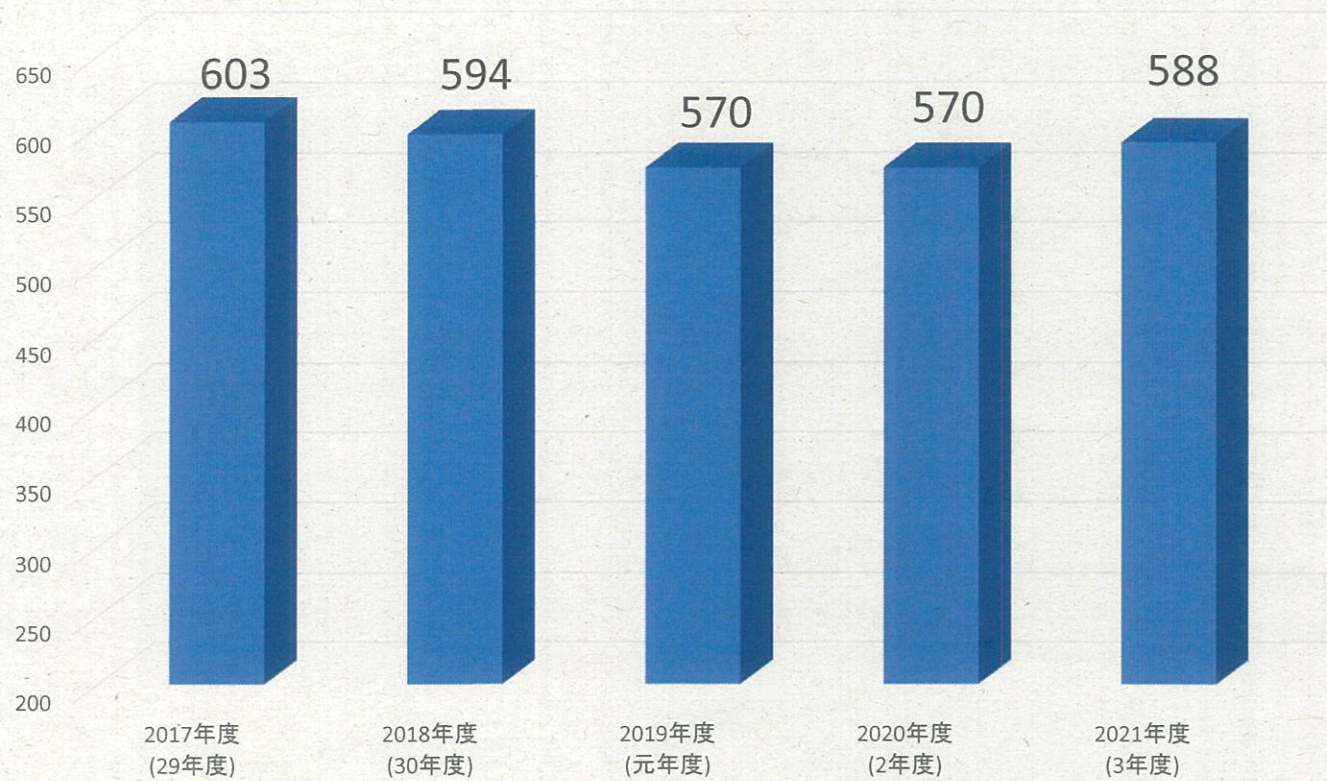
難病法

- ①公平かつ安定的な制度を確立
- ②基本方針の策定
- ③調査及び研究の推進
- ④療養生活環境整備事業の実施等

特定医療費（指定難病）受給件数



小児慢性特定疾病医療費支援制度受給者件数



8. 藥物乱用防止

薬物乱用防止対策について

P. 25

○ 薬物乱用防止指導員(印旛健康福祉センター)地区協議会

● 目的

地域社会に根ざした覚醒剤等薬物乱用防止啓発活動を効果的に行うことによって、薬物乱用を許さない社会環境づくりを行う。

● 構成

各健康福祉センター管内ごとに設置。

管内市町から推薦された薬物乱用防止指導員(印旛地区52名)が所属。

○ 主な活動内容

● 街頭キャンペーン 年2回(夏、冬)

令和3年度:新型コロナウイルス感染症の拡大により中止

※ 令和元年度:JR佐倉駅及び京成成田駅において実施

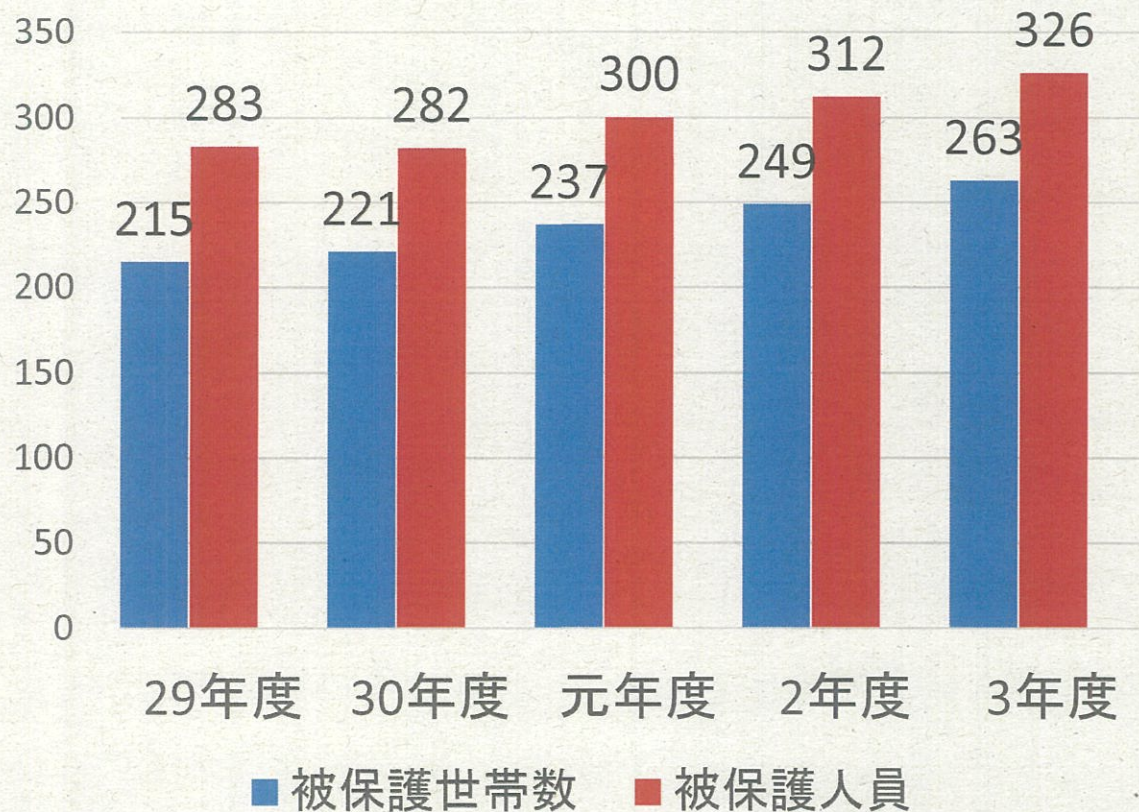
● 薬物乱用防止教室の開催

令和3年度:13校(小学校11、中学校2)

● 各地域での集会等における啓発活動

9. 生活保護

生活保護件数（対象：酒々井町・栄町）



生活保護の割合
8.05%（人口あたり）
単身の高齢者世帯
全世帯の54.8%